1 安全に使用するために

2 通信プレイについて

はじめに

3 ソフト紹介

4 操作方法

5 ソフトの始めかた

6 データのセーブ（保存）と消去

ソフトの使いかた

7 このソフトでできること

8 メニュー

9 映像の再生

10 広告ギャラリー

11 設定

ごあいさつ

ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用方法でご愛用ください。

⚠ 安全に使用するために

本ソフトをご使用になる前に、HOMEメニューの ⚠ を選び、「安全に使用するために」の内容をご確認ください。ここには、あなたの健康と安全のための大切な内容が書かれています。
また、ニンテンドー3DSの取扱説明書もあわせてお読みください。

『いつの間にテレビ』に関するお問い合わせ先

任天堂株式会社

ニンテンドー3DSのサービス全般、および各ソフトに関するお問い合わせ先につきましては、ニンテンドーeショップの「設定・その他」の「お問い合わせについて」をご覧ください。

※ゲームの攻略情報についてはお答えしておりません。

2 通信プレイについて

コンテンツデータを受け取る（いつの間に通信）

『いつの間にテレビ』は、いつの間に通信に対応しています。3DS本体の電源がONになっていれば、スリープ中などでもインターネットに接続できる無線LANアクセスポイントを自動的に探して通信し、一定期間、コンテンツデータを受信し続けます。

●「いつの間に通信」を使用する
いつの間に通信を使うには、利用規約への同意とインターネット設定が必要です。「設定」（→１１）で「いつの間に通信」を「自動」に設定しておくと、いつの間に通信を使用することができます。
※利用規約については本体設定、インターネット設定については3DS本体の取扱説明書をご覧ください。

●「いつの間に通信」をやめる
いつの間に通信をやめるには、「設定」で「いつの間に通信」を「受信しない」に設定します。

●「いつの間に通信」を再開する
一度いつの間に通信の受信をやめても、「設定」で「いつの間に通信」を「自動」に設定すれば、いつでも再開することができます。

3 ソフト紹介

『いつの間にテレビ』は、「いつの間に通信」を使って自動的にいろいろなコンテンツデータを受信し、視聴することができるソフトです。

※コンテンツデータを受信するにはインターネットに接続できる環境が必要です。

3DS本体の「保護者による使用制限」で「配信動画の視聴」が制限されている場合は、「いつの間にテレビ」の起動時に暗証番号の入力を求められます。画面の指示に従って操作してください。詳しくは、HOMEメニューから「本体設定」の「説明書」をお読みください。

4 操作方法

このソフトは、おもにタッチスクリーンをタッチ、スライドして操作します。一部の操作は、ボタンで行うこともできます。

ボタンの操作

項目の選択	✚／◎
決定	Ⓐ
キャンセル	Ⓑ
映像の一時停止／再生	Ⓐ

スリープモード

バッテリーの消費を抑えてソフトを一時中断できます。3DS本体を閉じるとスリープモードになり、開くと続きから再開します。

5 ソフトの始めかた

タイトル画面

ソフトを起動すると、タイトル画面が表示されます。

初めて起動したとき

ソフトを初めて起動したときに、「追加データ」がＳＤメモリーカードに作成されます（→６）。続いてご利用についての文章が表示されます。下画面をスライドして文章を最後まで確認し、「つぎへ」をタッチします。

次に生年月日と性別、いつの間に通信（→１１）、おしらせ通知（→１１）の設定を決めます。数字は ▲▼ をタッチして変更できます。入力を終えると、メニュー（→８）が表示されます。

２回目以降に起動したとき

すでに追加データがある場合は、メニューが表示されます。新たに受信したコンテンツデータがある場合は、自動的に再生が始まります。

● バージョンアップについて

このソフトは、随時バージョンが更新されていきます。
ソフトを起動すると、現在のソフトのバージョンが最新のものになっているかどうか、チェックが行われます。ソフトに更新が必要な場合は、ニンテンドーｅショップでダウンロードしてください。

6 データのセーブ（保存）と消去

データのセーブについて

「いつの間に通信」でコンテンツを受信したり、コンテンツを視聴すると、コンテンツデータや視聴情報のデータが、自動的にＳＤメモリーカード内に作成された「追加データ」にセーブされます。

※ＳＤメモリーカードを3DS本体に差し込んでいなかったり、ＳＤメモリーカードに必要な空き容量がない場合は、このソフトを使用することができません。

データの消去について

追加データに保存されているコンテンツデータは、最新のコンテンツを受信する際に、上書きで消去されていきます。このとき消去されるコンテンツデータは、自動的に決められます。 特定のコンテンツデータを保存しておくことはできません。

追加データは、3DS本体の「本体設定」で「追加データ管理」を選ぶと消去できます。詳しくはHOMEメニューから「本体設定」の「説明書」をお読みください。

※消去したデータは元に戻すことはできませんので、ご注意ください。

※追加データを「追加データ管理」から消去すると、それ以降はコンテンツデータを自動的に受信することができなくなります。再度コンテンツデータを受信する場合は、ソフトを起動して、新たに追加データを作り直す必要があります。

7 このソフトでできること

映像の視聴

テレビ局などが配信したコンテンツを受信し、3DS本体で視聴することができます。
コンテンツは「いつの間に通信」を使って、自動的に受信されます。

広告の閲覧

受信するコンテンツデータのなかには、広告のデータも含まれます。

視聴情報のアップロード

あなたが設定した生年月日や性別、これまでに視聴したコンテンツや広告は、「視聴情報」としてセーブされ、随時アップロードされていきます。

8 メニュー

下画面にはすでに受信済みのコンテンツのリストが表示され、タッチすると再生が始まります。（→９）
「通信チェック」をタッチすると、コンテンツデータの受信が可能かどうかの確認を行います。「広告ギャラリー」（→１０）、「設定」（→１１）をタッチして選ぶこともできます。
また、上画面には選んでいるコンテンツのタイトルや配信日、説明などの情報が表示されます。

9 映像の再生

映像の再生中は、上画面で映像を視聴し、下画面で操作を行います。

❶ 映像

❷ 一時停止／再生ボタン

タッチすると、映像を一時停止します。もう一度タッチすると、ふたたび映像を再生します。

❸ 再生時間

現在の映像の視聴時間／映像の総再生時間です。

❹ 再生バー

現在の映像の視聴時間を表します。再生済みの部分をスライドすると、再生する場所を自由に変更できます（未再生の位置にはスライドできません）。

❺ 広告など

コンテンツによっては、静止画などの広告が表示されます。

❻ メニュー

タッチすると、映像の再生をやめてメニュー（→８）に戻ります。

❼ 広告などのリンク

下画面の広告の種類によっては、ＵＲＬが表示されます。タッチするとインターネットに接続し、インターネットブラウザーを使ってリンク先の情報を見ることができます。また、ニンテンドーｅショップへのリンクが表示される場合もあります。

10 広告ギャラリー

すでに受信済みの広告のリストが表示され、タッチすると見ることができます。また、スライドすると、リストをスクロールできます。 が表示されている広告は映像、表示されていない広告は静止画です。

11 設定

ソフトの設定やユーザー情報を変更することができます。

いつの間に通信

「いつの間に通信」で最新のコンテンツデータを自動的に受信するか、しないかを設定します。

生年月日

生年月日の設定を変更します。

性別

性別の設定を変更します。

おしらせ通知

「いつの間に通信」で、このソフトの「おしらせ」を受信するか、しないかを設定します。「受け取る」を選ぶと、おしらせを受信したときに、HOMEメニューで通知されます。

ご利用について

このソフトを初めて起動したときに表示される、ソフトのご利用についての文章を読むことができます。